

公益社団法人いわて被害者支援センター令和4年度事業報告書

1 事業実施期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日

2 事業内容

事業名	事業内容	実施月日等	執行額 単位：円
電話相談・面接 相談事業	事件・事故電話相談 事件や交通事故の被害者等からの電話相談を受けて必要な教示や直接支援につなげたほか、他機関の対応が必要と認められる相談については当該機関への引継ぎや連携支援に努めた。	月～金曜日 (土日祝日を除く) 10:00~17:00 108件	794,895
	性犯罪被害電話相談 性暴力被害相談専用電話「はまなすサポートライン」を通して、被害者等からの電話相談を受け情報の提供や教示を行ったほか、必要に応じて面接相談や直接支援活動につなげた。	月～金曜日 (土日祝日を除く) 9:00~17:00 303件	
	面接相談 電話相談などでは、必要な対応ができない被害者等については、センターの面談室または被害者等が希望する場所において支援活動員が面接の上、必要な情報提供等や支援を行った。	月～金曜日 (土日祝日を除く) 10:00~17:00 [事件・事故] 10件 [はまなす] 78件	
	メール相談 被害者等からの電子メールによる相談を受け、内容に応じて必要な教示や情報提供を行った。	[事件・事故] 73件 [はまなす] 88件	
物品の供与・ 役務の提供事業	被害者等の要望を踏まえ、精神的負担の軽減を図るため、病院、警察、裁判傍聴、弁護士事務所等への付添いや自宅等の訪問、生活支援等を行った。	直接支援件数 73件 内訳 [事件・事故] 42件 [はまなす] 31件	454,544

<p>自助グループ 支援事業</p>	<p>被害者同士で支え合う自助グループの活動に対し、開催場所の提供や開催に伴う連絡等を行い、自助グループ活動が適切に行われるよう支援を行った。</p>	<p>活動支援 4回 4、8、10月及び 翌年2月実施</p>	<p>49, 390</p>
<p>調査・研究事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例制定に向けた京都犯罪被害者支援センター視察など他府県被害者支援センターとの情報交換及び全国被害者支援フォーラム等を通じて必要な調査・研究を行った。 ・ 岩手県犯罪被害者支援のあり方検討委員会設置（条例検討会） 中谷理事長委員受嘱 	<ul style="list-style-type: none"> ・11月22日 京都被害者支援センター視察 ・2月13日第1回検討会開催 	<p>73, 780</p>
<p>広報啓発事業</p>	<p>「犯罪被害者支援県民のつどい」 花巻市民文化会館大ホールで開催し、被害者支援について県民へ周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 警察本部長代表挨拶 ・ 感謝状贈呈 ・ 基調講演 犯罪被害者と隣人 講師 川名壮志 氏 ・ 岩手県警察音楽隊コンサート <p>参加者：関係者含め450名</p> <p>「犯罪被害者支援啓発パネル展」 1週間から10日間の期間で市町村巡回による開催 各市町村住民の方に被害者支援の浸透を図った。</p> <p>「犯罪被害者支援ミニコンサート」 イオンモール盛岡「イーハトーブ広場」において県警音楽隊による犯罪被害者支援ミニコンサート開催 パネル展示やチラシ配布などを行い理解と協力を呼びかけた。</p>	<p>10月15日（土） 開催地 花巻市</p> <p>7月 ～ 12月 15市町村で開催</p> <p>9月6日開催 観客約200名</p>	

被害者給付金 申請手続き補助	犯罪被害者等給付金の支給対象者と認められる被害者等に対し、同制度の説明及び申請手続きの補助業務を行った。	申請手続きの補助 該当なし	
性犯罪・性暴力 被害者に対する 支援事業	はまなすサポートセンターとして、被害直後から総合的支援を提供するため、夜間休日コールセンターなど関係機関と連携するとともに緊急対応体制を確立し24時間365日の対応を図った。 *夜間休日常時2名待機（交替制）	・コールセンターから引継ぎ 102件 ・緊急対応（オンコール対応） 1件	936,000
支援活動員養成 ・研修事業	養成講座 養成講座を開設し、支援活動員として基本的知識・技能について、研修を行った。	5月17日～12月13日 までの間 9回実施	1,583,665
	継続研修会（シンクアップ）の実施 支援活動員に対し、専門的又は新たな知識・技能等を習得させるための継続研修を行った。	4月26日～翌年3月 7日までの間 12回実施	
	「全国被害者支援フォーラム2022」及び「令和4年度秋期全国研修会」への参加 東京都内で開催された犯罪被害者支援フォーラム及び全国被害者支援ネットワーク全国研修会に支援活動員が参加し研修を受けた。	・〔フォーラム〕 10月14日 ・〔全国研修〕 10月15日、16日 上記フォーラム・研修会各4名参加	
	北海道・東北ブロック質の向上研修会 1 上半期研修会（山形市） オンライン開催 2 下半期研修会（秋田市） 調整不能で受講者なし	・上半期研修会 7月21日、22日 5名参加 ・下半期研修会 11月10日、11日 参加者なし	
	「性暴力被害者支援スキルアップ講座」への参加 性犯罪等の相談や直接的支援現場において適切に対応するためのスキル向上を図った。	9月～12月までの間 （6回） 各4名参加	
	通信制大学心理学等講座 通信制による心理学等講座を受講しスキルアップを図った。	放送大学 3名 東北福祉大 1名	

<p>「いのちの尊さ、大切さ教室」 学校や一般団体などで開催。被害者遺族等から自らの体験を講演していただき犯罪被害の実態やいのちの大切さについて理解を求めた。</p>	<p>4カ所で開催</p>	
<p>「イオン黄色いレシートキャンペーン」 イオンで実施する毎月11日「社会貢献活動の日」レシート募集活動に参加し広報を実施。</p>	<p>4月、5月、9月 11月、1月 5回参加</p>	
<p>「第57回岩手県警察音楽隊定期演奏会」 入場受付時におけるチラシ・パンフの配布及び啓発パネル展示をするなど広報を行った。</p>	<p>11月5日（土） 北上市文化交流センターさくらホールで開催</p>	
<p>「全国犯罪被害者週間キャンペーン活動」 岩手県北自動車協力により出発式を開催。期間中ポスターを運行バスに掲示し広報実施。</p>	<p>11月22日 岩手県北自動車で開催</p>	
<p>講演など ・警察学校 ・岩泉・田野畑地区ネットワーク ・釜石地区ネットワーク それぞれで実施し「民間団体における被害者支援」の理解と協力を求めた。</p>	<p>警察学校 1回 地区ネットワーク 2回</p>	
<p>機関紙の発行 「支援センターだより」No.24発行し、関係機関・団体、賛助会員等に配布</p>	<p>3月31日付け 発行部数3,500部</p>	
<p>企業・団体等への広報啓発 被害者支援への理解と協力を求めて直接訪問による広報啓発を行った。</p>	<p>企業・団体等 65カ所</p>	<p>804, 526</p>

<p>その他の事業</p>	<p>県及び県警察、盛岡地方検察庁、岩手弁護士会等、関係機関と緊密な連携を図りながら、寄り添った支援が行われるように努めた。</p> <p>特に、県、県警及び当センターによる三者会議を随時開催すると共に、関係する会議へ参加し情報交換及び共有を図った。</p>	<p>三者会議 3回</p> <p>被害者等支援連絡会など 6回</p>	
---------------	---	--------------------------------------	--